
第 3 章 予 防 衛 生

1. 感 染 症 予 防
2. エ イ ズ 予 防
3. 性 感 染 症 予 防
4. 結 核 予 防
5. 予 防 接 種

3-1 感染症予防

事業概要

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の発生予防及びまん延防止を図るとともに、感染症発生動向調査を行っている。

平成27年10月、金沢市内で初めて「重症熱性血小板減少症候群」の患者が確認された。

平成29年4月、金沢市内において麻しん患者2名の発生あり、疫学調査や健康観察、研修会開催等にて対応した。

3-1-1 医師の届出：感染症法第12条

【全数把握：一類、二類、三類、四類及び五類感染症（定点把握分を除く）の届出】（診断日で集計）（単位：人）

分類	感染症名(届出のあったもの)		令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
二類	結核（潜在性結核感染症を含む）		70	76	73	59	53	75
三類	コレラ		-	-	-	-	-	-
	細菌性赤痢		-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症		15	26	15	27	29	22
	再掲(病原菌別)	O26	-	4	6	8	11	3
		O157	5	14	5	12	4	8
		OUT	4	2	2	3	1	1
		O111	-	-	1	1	1	-
		その他	6	6	1	3	12	10
腸チフス		-	-	-	-	1	-	
パラチフス		1	-	-	-	-	-	
四類	E型肝炎		4	-	3	2	4	2
	ウエストナイル熱		-	-	-	-	-	-
	A型肝炎		-	-	1	-	2	-
	重症熱性血小板減少症候群		-	-	-	-	-	-
	つつが虫病		-	-	1	-	-	1
	デング熱		2	1	-	-	-	1
	日本脳炎		-	1	-	-	-	-
	日本紅斑熱		1	1	-	-	1	2
	マラリア		-	-	-	-	-	-
レジオネラ症		13	8	19	22	16	22	
五類 (全数)	アメーバ赤痢		4	2	3	2	1	2
	ウイルス性肝炎 (A型、E型を除く)	B型	2	1	1	1	-	1
		C型	1	-	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-	-	-
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		16	16	20	20	23
	急性弛緩性麻痺		-	-	1	1	5	1
	急性脳炎		6	1	-	7	8	5
	クロイツフェルト・ヤコブ病		3	1	2	1	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		5	9	2	2	9	6
	後天性免疫不全症候群	AIDS	1	2	1	2	1	-
		無症候性	4	3	1	3	2	2
		その他	-	-	-	-	-	-
	ジアルジア症		-	-	-	-	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	1	-	-	2	11
	侵襲性髄膜炎菌感染症		-	-	-	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症		14	3	14	11	14	15
	水痘(入院例に限る。)		6	1	1	1	3	-
	梅毒		6	12	15	29	25	58
	播種性クリプトコックス症		-	1	-	1	2	2
	破傷風		-	-	-	-	-	-
	百日咳		52	3	2	1	-	13
	麻しん		-	-	-	-	-	-
	風しん		-	-	-	-	-	-
指定	新型コロナウイルス感染症		9	1,027	15,964	62,674	446	

* 百日咳は平成30年1月1日から、急性弛緩性麻痺は平成30年5月1日から全数把握疾患になった。

* 新型コロナウイルス感染症は令和2年2月1日から指定感染症になり、令和5年5月8日に五類感染症（定点把握）となった。

3-1-2 感染症の発生の状況及び動向の把握：感染症法第14条

【定点把握：五類感染症のうち省令で定められた感染症について指定届出機関からの届出】

《週報》

(単位：人)

定 点 数	感 染 症 名	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
17定点	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	4,305	3	1	5,575	10,394	4,209
	COVID-19					7,284	3,649
小児科 11定点	RSウイルス感染症	343	3	817	293	403	407
	咽頭結膜熱	226	126	138	108	781	234
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,672	513	191	49	1,117	1,040
	感染性胃腸炎	2,290	796	1,555	2,748	4,352	4,720
	水 痘	308	59	71	53	68	251
	手足口病	1,357	55	232	520	295	3,035
	伝染性紅斑	321	34	3	1	12	132
	突発性発しん	158	167	123	97	107	110
	百日咳						
	ヘルパンギーナ	176	8	200	69	632	146
	流行性耳下腺炎	43	30	26	15	29	14
眼科 3定点	急性出血性結膜炎	-	-	-	1	8	10
	流行性角結膜炎	81	5	14	31	243	162
基幹 1定点	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)	20	-	-	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	-	-	-
	細菌性髄膜炎	1	-	1	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	7	-	-	-	2	46
	無菌性髄膜炎	14	3	2	5	8	-

* 百日咳については、平成30年1月1日から全数把握疾患となった。

《月報》

(単位：人)

定 点 数	感 染 症 名	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
STD 3定点	性器クラミジア感染症	407	408	495	492	464	409
	性器ヘルペスウイルス感染症	74	70	103	55	49	72
	尖圭コンジローマ	27	40	39	48	43	49
	淋菌感染症	62	58	92	111	107	87
基幹 1定点	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	24	15	13	9	9	22
	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-

3-1-3 福祉施設感染症対策支援事業

福祉施設において適切な感染症対策が実施できる人材育成及び医療機関・福祉施設間の連携強化を支援する。特に、入所系福祉施設については、感染症の集団発生リスクが高いことから、福祉健康局内で連携して支援を行う。

3-1-3-a 保育園サーベイランスの情報配信

月～金曜日（祝日除く）に、金沢市医師会ハートネットに掲載している。

3-1-3-b 感染症対策に関する情報提供・助言・相談等の支援

市民向けに「感染症についての動画」を、福祉施設向けに「感染症対策支援動画」を配信し、普及啓発を行っている。また、市民からの感染症に係る相談に対応するとともに、施設での感染症発生時には早期介入を実施している。

3-1-3-c 早期介入支援

福祉施設での感染症発生時に、感染拡大を防止するため、感染対策に関する助言や実地指導を実施。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施数	32	93	80

※令和6年4月1日から通常の医療体制に移行となったため、施設からは従来の「社会福祉施設等における感染症等発生時にかかる報告について（平成17年2月22日付け事務連絡）」に基づき報告を依頼。

3-1-3-d 高齢者施設等の担当者研修会

高齢者施設等の介護職員及び看護師を対象に開催し、感染症に対する知識の普及に併せ、他施設の取り組みを情報共有し、相互支援の機会になるよう配慮している。

		令和2年度	令和3年度	令和6年度
概要	テーマ	高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症について	高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症について	新型コロナウイルスとインフルエンザに焦点を当てた感染対策
	回数	2回	9回	1回
参加人数		231	81	92

※令和3年度は小規模系対象の研修は石川県看護協会に委託

※令和4～5年度は県が行う高齢者施設等感染症対策実地支援の中で実施

※令和6年度は、オンラインとオンデマンドで研修会を開催

3-1-4 感染症予防普及啓発

健康教育	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開催数	2	2	5
参加人数	135	32	295